

公共事業の効果等について

【事業名、地区名、事業概要】

事業名：急傾斜地崩壊対策事業

路線名又は箇所名：佐留志地区

事業の概要

工期：平成14年度～平成24年度

事業費：554,900千円

事業内容：全体事業区間 $L = 680\text{ m}$

法枠工 $A = 12,500\text{ m}^2$

【公共事業の効果等】

急傾斜地崩壊防止施設の設置を行うことで、家屋60戸、町道上惣新宿線を保全することができ、住民の生命保護、国土保全が図られた。

【事業実施前の状況等】

佐留志地区の背後には、高さ25m、斜度50度の急傾斜斜面が迫り、昭和49年～昭和58年にかけて集中豪雨による落石災害が発生していたため、昭和50年度より急傾斜地崩壊対策事業に着手し、擁壁工・落石防護柵工の設置を昭和62年度に完了した。

- しかし、昭和60年度、平成2年度、平成5年度に法面崩壊による災害が発生し、災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業で法枠工を設置するなどした。
- このため、災害箇所以外についても法枠による対策工の実施が急務とされ、平成14年度より法枠工による対策事業に着手した。

【事業実施後の状況や県民の声など】

- 法枠工の対策施設が完了したことで地域住民から大雨時にも安心して暮らせるようになったとの声があった。